

おうちミュージアム 随時更新中

いちのみや文化財たより

「おうちミュージアム」とは北海道博物館が企画した取り組みです。一宮町では3月からこの事業に参画し、おうちで子どもから大人まで、一宮の歴史や文化財を学べる、様々な情報を町役場のHP上で公開しています。

公開以来、約半年が経過していますが、随時更新をしています。

8月からは現在ではほとんど入手困難な『一宮町史』（1964年）の公開を始め、現在は全ページを公開しています。

そのほか、以下のコンテンツを公開しています。皆さん、お時間があるときには是非のぞいてみてください。

《主な公開情報・文化財》

- ・町所蔵文化財紹介
- ・広報文化財コラム「一宮の歴史特集」
- ・町勢要覧からみる一宮
- ・『一宮町史』
- ・(新)古写真・絵葉書から見る一宮今昔（12月頃から公開開始予定）

🔍 「一宮町 おうちミュージアム」で検索してみてください。

第5号
令和2年11月発行

【問い合わせ】
一宮町教育委員会
TEL:0475-42-1416
FAX:0475-42-1424

一宮文化財ニュース

「旧斎藤家文書」

第二次調査

国登録有形文化財・旧斎藤家住宅で昨年6月、新たに大量の古文書が発見され、教育委員会に寄贈されました。この旧家では平成26年（2014）にも約5000点の古文書が見つかっており、東上総文化遺産総合活性化事業実行委員会より、調査報告書が刊行されています（『一宮町旧斎藤家文書調査報告』、2015年）。

今回は第二次調査ということになり、昨年9月から今年3月にかけて教育委員会の学芸員を含めた5名の調査員で整理・目録作成作業を行いました。約2500点の幕末から昭

和にいたる貴重な資料が確認され、一部の史料は活字化され、『茂原市古文書目録集（その九）と代表的史料』（茂原市教育委員会、2020年）にも掲載されています。

現在、目録の最終確認、微調整を行っております。今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況にもよりますが、報告会を兼ねた講座を企画しています。開催の折には、ぜひご参加ください。

なお、近年「旧斎藤家文書」のほかにも、町内外の方から多くの古文書や文化財が教育委員会に寄贈・寄託されています。

皆さまのご自宅にも、古い資料や古写真などございましたら、ぜひご一報いただければ幸いです。

